

さいたま市教組新聞

さいたま市
教職員組合
TEL 641-6763
FAX 648-3567
saitama@kyouiku-
net.org
http://saitama676
3.web.fc2.com/
http://pub.ne.jp/
saitama6763/
2009.12.2(水)
No.163

2011年度当初人事広域化方針の撤回を求める

「今すぐ実現して欲しい4つの要求」の署名

止めさせよう広域人事

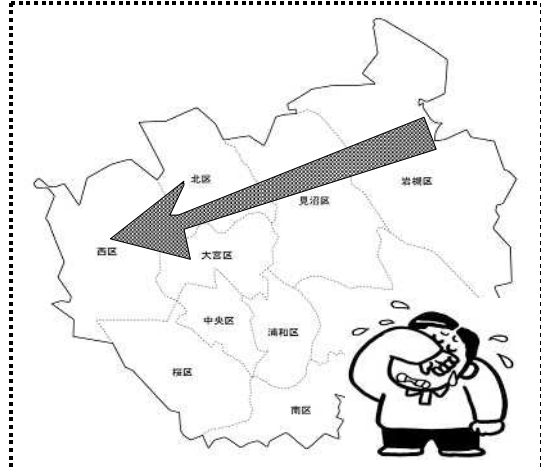
さいたま市教委は、2011年度当初の人事異動から、現在の行政区間（岩槻区は南北に二分割）異動を、市内を数ブロックに分けた広域人事に変更しようと、その準備をすすめています。

さいたま市教組は、この広域人事方針には反対の立場を鮮明にして、細部が決まる前に交渉等の実施を求めています。今でさえ、長時間過密労働で帰宅の時間が遅く、人間らしい労働と生活からはほど遠いのが実態で

す。これは多くの教職員の実感です。

今よりも更に通勤距離が伸び、通勤時間が長くなれば、教師生活を続けていくことが困難になりかねません。

若い世代の子育て、40代から50代後半にかけての老親の介護等、教職員の生活実態を顧みない人事方針は、人たるに値する労働と生活を奪うことになりす。現任校を含むブロックの中で



正規の教員の増員を

めること、異動希望校の記入を認めること、同一校7年異動や新採用5年異動の人事方針を改善すること、残年数2年での異動は原則行わないこと、等を強く求めます。

現在、学校には様々な職名の市費臨時職員が配置されています。安い時給で、勤務条件も劣悪ななかで奮闘されています。配置するのであれば、正

速やかに代替者の配置を

現在、教職員の病気休職は年々深刻な状況になっています。その上、病休者の代替配置の遅れがますます深刻度を増しています。これでは欠員をカバーしている健康な人が無理をして健康を害することになります。



また、若い先生たちが増えています。これから先、産休・育休をとる先生が増えるのは至極当然です。育児短時間勤務制度を利用しやすい制度にしておくためにも、代替教職員の確保と速やかな配置が欠かせません。



規の市費職員として配置することを求めます。本採用の図書館司書、特別支援学級補助員等が求められます。本当に多様な子どもたちがいるなかで、授業を進めていくためには、教職員の大増員が絶対に必要です。国にその政策の実施を求めるのは当然ですが、さいたま市として独自に正規の教職員の配置を実施すべきです。「4つの要求」署名にご協力ください。

沖縄県民の「米軍基地の撤去」の思いの実現を！平和な沖縄と日本をつくろう

「普天間」県内を拒否 県民大会で民意発信

11月8日、沖縄県宜野湾海浜公園で開かれた辺野古への新基地建設と県内移設に反対する県民大会に21,000人が集まる。11月9日付琉球新報より



辺野古撤回求め